

令和5年度 金津東小学校 学校評価書

1・・・よくあてはまる 2・・・ややあてはまる 3・・・あまりあてはまらない 4・・・まったくあてはまらない

		前 期				後 期				成果と課題	対応策・向上策	外部評価	
		1	2	3	4	1	2	3	4				
豊かな心	児童	自分は、毎日学校へ通うのが楽しい。	71.7	22.1	4.4	1.8	64.9	26.1	8.1	0.9	「学校は、楽しい」と感じている。児童・保護者の認識は一致している。全体的に数値が低くなっているのは、なわとび大会や6年生を送る会の前で、みんなで何かに取り組むことのできる行事の前だからかもしれない。	児童が今日のふり返り（発表や日記等）をすることで、学校生活が楽しかったと思える時間を作る。連絡帳に書いたり、保護者が見る機会を設けたりすることで、学校の様子が伝わるようにする。今年度、学校公開日がほぼ行事だったので、来年度は、児童の普段の姿を見ていただくことも必要かもしれない。	それぞれの児童には何か良いところを必ず持っていると思う。それを引き出すような取り組みをお願いしたい。
	保護者	わが子は、学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。	68.8	28.0	3.2	0.0	65.2	29.2	5.6	0.0			
	教職員	本校の子どもたちは、楽しく学校生活を送っている。	83.3	16.7	0.0	0.0	72.7	27.3	0.0	0.0			
	児童	友達や先生、地域の人に、元気よくあいさつすることができる。	75.2	21.2	2.7	0.9	73.0	22.5	4.5	0.0			
	保護者	わが子は、家族や地域の人に、元気よく挨拶をすることができる。	39.8	45.2	12.9	2.2	29.2	53.9	14.6	2.2			
	教職員	自分は、児童が場に合ったあいさつができるよう適切に指導している。	83.3	16.7	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0			
	児童	自分には、よいところがあると思う。	69.0	22.1	6.2	2.7	65.8	24.3	7.2	2.7			
	児童	まわりの人にやさしくすることができる。	69.0	27.4	2.7	0.9	74.8	20.7	4.5	0.0			
	児童	自分は、いじめを見たら大人に知らせたり、とめたりすることができる。	64.6	27.4	4.4	3.5	68.5	22.5	9.0	0.0			
	保護者	わが子は、誰とでも優しく関わっている。	38.7	52.7	8.6	0.0	38.2	51.7	9.0	1.1			
	教職員	自分は、児童のよい点やがんばっている点を積極的に認め、褒めている。	91.7	8.3	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0			
	教職員	自分は、児童のよくない行動や態度に対して適切な指導をしている。	83.3	16.7	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0			
確かな学力	児童	みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。	90.3	8.8	0.0	0.9	86.5	11.7	0.9	0.9	みんなと協力して活動する時間が少なかった。なわとび大会や6年生を送る会の前だったので、協力して何かを成し遂げたという実感が少なかった。	振り返りの時間を十分とり、たくさんの人に褒めてもらえるようにする。行事の後、感想を伝え合ったり、よかったところを認め合ったりする時間をとる。また、そのような目（視点）を育てる。	・挨拶について保護者の割合が低い。家庭でしっかり指導する必要がある。
	保護者	わが子は、掃除に一生懸命に取り組んでいる。	85.0	13.3	0.9	0.9	86.5	11.7	1.8	0.0			
	教職員	自分は、児童が自分の周りの人にとって大切な役割をもっていると感じる場を設定している。	83.3	16.7	0.0	0.0	72.7	27.3	0.0	0.0			
	教職員	自分は、掃除に一生懸命に取り組んでいる。	85.0	13.3	0.9	0.9	86.5	11.7	1.8	0.0			
	児童	先生の話や友達の意見を最後まで聞くことができる。	76.1	22.1	1.8	0.0	72.1	27.0	0.9	0.0			
	保護者	わが子は、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	20.4	50.5	26.9	2.2	28.1	40.4	30.3	1.1			
	教職員	自分は、児童が自己の考えを広く深めるような授業を意図的に行っている。	50.0	50.0	0.0	0.0	72.7	27.3	0.0	0.0			
	児童	友達の前で、自分の考えや意見を発表することができた。	59.3	30.1	9.7	0.9	63.1	24.3	9.0	3.6			
	児童	友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができる。	66.4	29.2	3.5	0.9	71.2	22.5	5.4	0.9			
	児童	毎日の授業内容がよくわかる。	75.2	21.2	2.7	0.9	77.5	17.1	5.4	0.0			
	児童	先生方は、授業内容を一生懸命教えてくれる。	94.7	5.3	0.0	0.0	92.8	6.3	0.0	0.9			
	保護者	わが子は、学習内容をおおむね理解している。	37.6	47.3	15.1	0.0	42.7	46.1	10.1	1.1			
保護者	わが子は、授業がわかりやすいと言っている。	44.1	44.1	10.8	1.1	42.7	42.7	12.4	2.2				
教職員	自分は、わかりやすい授業を行い、児童に「わかる」「できる」を実感させている。	66.7	33.3	0.0	0.0	63.6	36.4	0.0	0.0				
児童	本を読むことが好きである。	52.2	31.9	13.3	2.7	59.5	24.3	9.9	6.3				
保護者	わが子に、読書を勧めている。	26.9	47.3	19.4	6.5	29.2	39.3	24.7	6.7				
教職員	自分は、読書活動に十分親しむように児童に促している。	58.3	41.7	0.0	0.0	63.6	36.4	0.0	0.0				
児童	宿題を忘れずにやっている。	66.4	26.5	7.1	0.0	70.3	26.1	3.6	0.0				
児童	チャレンジテストでは、目標の点数に向かってがんばることができた。	67.3	23.9	8.0	0.9	83.8	14.4	1.8	0.0				
保護者	わが子は、家庭での学習習慣が身についている。	30.1	39.8	28.0	2.2	33.7	48.3	14.6	3.4				
保護者	わが子は、チャレンジテストで目標点の達成にむけて学習に取り組んでいる。	31.2	28.0	38.7	2.2	40.4	36.0	20.2	3.4				
教職員	自分は、児童が主体的に家庭での学習に取り組めるよう指導している。	58.3	41.7	0.0	0.0	54.5	45.5	0.0	0.0				
教職員	自分は、児童が基礎・基本的な学習内容が定着するための取り組みを工夫した。	75.0	25.0	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0				
健やかな身体	児童	東っ子タイムで、進んでマラソンやなわとびの練習に取り組んだ。	57.5	31.0	9.7	1.8	73.0	23.4	3.6	0.0	1月から、業間なわとびを行った。縦割り班を使って大縄を行ったり、それぞれの学年に分かれて短縄の練習を行った。異学年交流などもあったから、目標をもって活動に取り組む児童が多く見られたこともあり、どの項目も数値が上がった。	来年度は、運動会との兼ね合いでマラソン大会が1回になる可能性があるため、質問項目を変えた方がいい。項目の例として、「東っ子タイムや昼休みに外で元気にあそんだか」などにはどうか。	・食育について、本来は家庭の仕事だが、学校でも指導をお願いしたい。
	保護者	わが子は、家庭でも運動に親しんでいる様子が見える。	41.9	37.6	15.1	5.4	47.2	29.2	21.3	2.2			
	教職員	自分は、業間運動で体力が向上するように指導した。	75.0	25.0	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0			
	児童	生活振り返り週間を通して、自分の生活を振り返り、よりよくしようと努力している。	69.0	25.7	3.5	1.8	65.8	29.7	3.6	0.9			
	児童	早寝、早起き、朝ごはんは元気に食べてすごすことができた。	80.5	17.7	1.8	0.0	71.2	24.3	3.6	0.9			
	保護者	わが子は、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	44.1	38.7	16.1	1.1	37.1	46.1	15.7	1.1			
	教職員	自分は、児童の実態を把握するように努め、生活改善のための適切な指導をしている。	91.7	8.3	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0			
	教職員	自分は、早寝・早起き・朝ごはんの指導を行った。	83.3	16.7	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0			
	児童	テレビ、ゲーム、SNS利用について、親子で話し合ったルールを守っている。	75.2	21.2	3.5	0.0	72.1	18.9	8.1	0.9			
	保護者	わが子は、テレビ、ゲーム、SNS利用について、ルールを決めて守っている。	24.7	37.6	29.0	8.6	31.5	39.3	23.6	5.6			
	教職員	自分は、テレビ、ゲーム、SNS利用について、親子でそのルールを話し合うよう促した。	83.3	16.7	0.0	0.0	###	0.0	0.0	0.0			
	児童	安全に気をつけて行動することができた。	85.0	13.3	1.8	0.0	84.7	14.4	0.9	0.0			
保護者	わが子は、自らの安全（けがや交通事故）に気をつけて生活している。	48.4	44.1	7.5	0.0	47.2	42.7	7.9	2.2				
教職員	自分は、日常生活や防災訓練などで、安全に対する指導を行った。	91.7	8.3	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0				
信頼される学校	児童	地域の行事に積極的に参加した。	74.3	15.9	4.4	5.3	70.3	18.0	5.4	6.3	前期同様、児童は地域の行事に積極的に参加したと1と2を合わせて90%が答えているものの、保護者は77%と差があることがわかる。	児童数の減少やコロナを機に行われなくなった地域行事との関連もあるため、参加したくてもできない現状があるのも事実である。児童については、学校行事等を通しての地域の方との交流を今後も継続していく。保護者にはその様子を学年だよりなどで発信していく。	・地域で親と子供が一緒に参加する姿が年々少なくなっている。地域でもこれまで通りの取組にとらわれず再考すること、家庭への協力を一層進める（地域の大人がもっと呼びかける）ことが大事ではないか。
	保護者	わが子は、地域の行事に積極的に参加している。	34.4	44.1	20.4	1.1	37.1	40.4	13.5	9.0			
	教職員	自分は、地域の行事や地域での体験活動をするの大切さを意識的に指導している。	66.7	33.3	0.0	0.0	63.6	27.3	9.1	0.0			
	保護者	学校は、目指す子供の姿や学校の経営方針について、保護者に理解されるように努めている。	37.6	54.8	7.5	0.0	48.3	47.2	3.4	1.1			
	教職員	自分の教育上（学級経営、教科経営や与えられた校務分掌など）の目標を設定する際に、学校の教育目標やスクールプランを考慮している。	75.0	25.0	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0			
	保護者	学校は、学年通信や学校通信、ホームページなどで教育活動内容を分かりやすく発信している。	45.2	51.6	3.2	0.0	55.1	41.6	2.2	1.1			
	教職員	自分は、学校・学年だよりやホームページなどで情報を発信し、情報公開に努めた。	75.0	25.0	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0			
	保護者	子どものことで、気軽に学校に相談できる。	48.4	40.9	8.6	2.2	53.9	40.4	4.5	1.1			
	保護者	電話をかけた時や学校を訪れた時の教職員の対応はよい。	69.9	30.1	0.0	0.0	73.0	27.0	0.0	0.0			
	教職員	自分は、保護者との意思疎通や電話、来校者に対する対応を誠実にやっている。	91.7	8.3	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0			
	保護者	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	45.2	52.7	1.1	1.1	48.3	49.4	2.2	0.0			
	教職員	自分は、報告・連絡・相談を適切に行い、他と連携・協力して仕事を進めている。	83.3	16.7	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0			
教職員	本校は、関係機関と連携をとったり、校内で情報を共有したりして、課題を抱える児童に十分な支援を行っている。	83.3	16.7	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0				